

## ピクテ・ハイインカム・ ソブリン・ファンド(毎月決算型) 為替ヘッジコース 愛称:円の贈り物

追加型投信／海外／債券

第242期(決算日2024年6月17日) 第245期(決算日2024年9月17日)  
第243期(決算日2024年7月16日) 第246期(決算日2024年10月15日)  
第244期(決算日2024年8月15日) 第247期(償還日2024年11月14日)

作成対象期間：2024年5月16日～2024年11月14日

### 受益者のみなさまへ

- 当ファンドは、投資信託約款において償還運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。右記の弊社ホームページを開き「ファンド」、「償還ファンド一覧」より当ファンドの名称を選択いただき、さらに「償還運用報告書(全体版)」を選択いただきますと償還運用報告書(全体版)を閲覧およびダウンロードすることができます。
- 書面での償還運用報告書(全体版)は、受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、「ピクテ・ハイインカム・ソブリン・ファンド(毎月決算型)為替ヘッジコース」は、2024年11月14日に繰上償還を行いました。当ファンドは、マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として新興国の米ドル建てソブリン債券および準ソブリン債券に投資し、利子等収益の確保と売買益の獲得を目的としております。当作成対象期間につきましてもそれに沿った運用を行いました。ここに運用状況と償還の内容をご報告申し上げますとともに、償還までのご愛顧に対し厚く御礼申し上げます。

## ピクテ・ジャパン株式会社

東京都千代田区丸の内2-6-1

お問い合わせ窓口

投資信託営業部

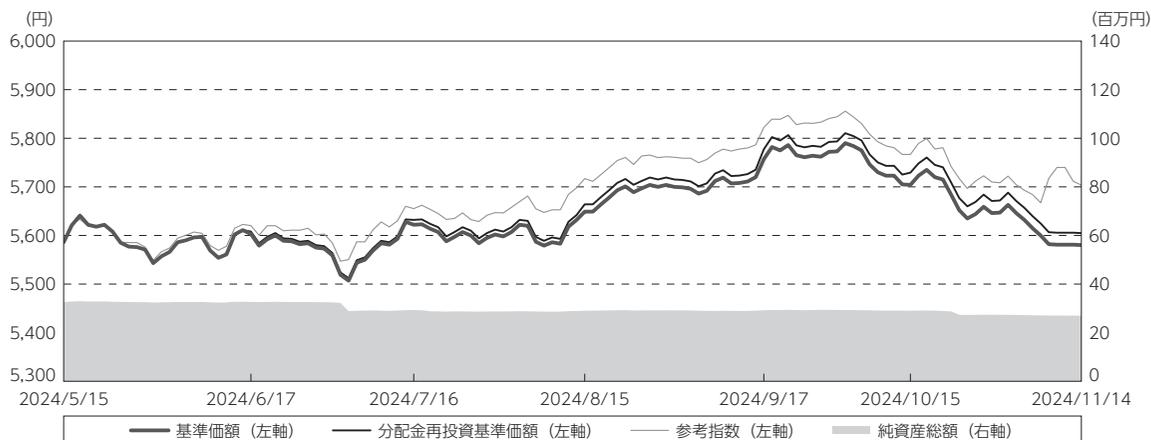
電話番号 03-3212-1805

受付時間：委託者の営業日の午前9時から午後5時まで

ホームページ：www.pictet.co.jp

# 運用経過

## 基準価額等の推移



第 242 期 首：5,586円

第247期末(償還日)：5,580円19銭 (既払分配金(税込み)：25円)

騰 落 率： 0.3% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、作成期首(2024年5月15日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 参考指数は、JPモルガンEMBIグローバル・ディバースィファイド指数(円ヘッジ)です。

## 基準価額の主な変動要因

上昇↑・実質的に組入れている債券の価格が上昇したこと

上昇↑・実質的に組入れている債券からの利金収入

下落↓・為替ヘッジコスト

## 1 万口当たりの費用明細

(2024年5月16日～2024年11月14日)

項 目	第242期～第247期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	59	1.048	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
( 投 信 会 社 )	(28)	(0.496)	・ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、各種情報提供等、基準価額の算出等の対価
( 販 売 会 社 )	(28)	(0.496)	・購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続等の対価
( 受 託 会 社 )	( 3 )	(0.055)	・ファンドの財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	0	0.001	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数
( 先 物 ・ オ プ シ ョ ン )	( 0 )	(0.001)	・売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) そ の 他 費 用	3	0.061	(c) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	( 2 )	(0.042)	・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
( そ の 他 )	( 1 )	(0.019)	・その他は、信託事務の処理等に要する諸費用
合 計	62	1.110	
作成期間の平均基準価額は、5,643円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

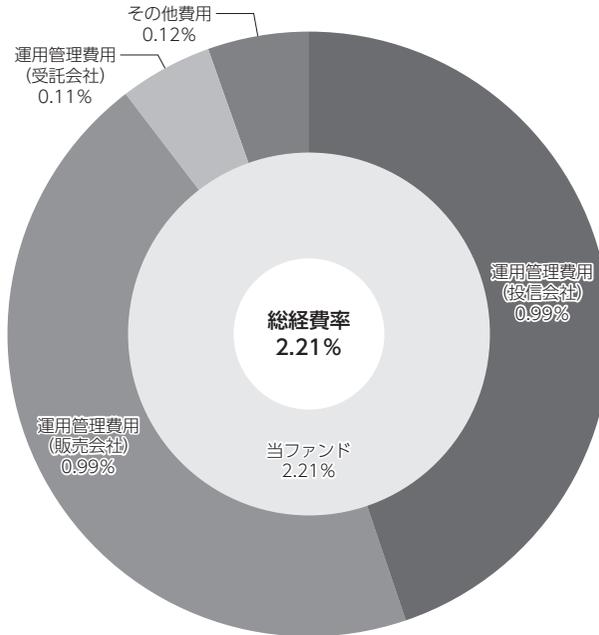
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、当ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口あたり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.21%です。



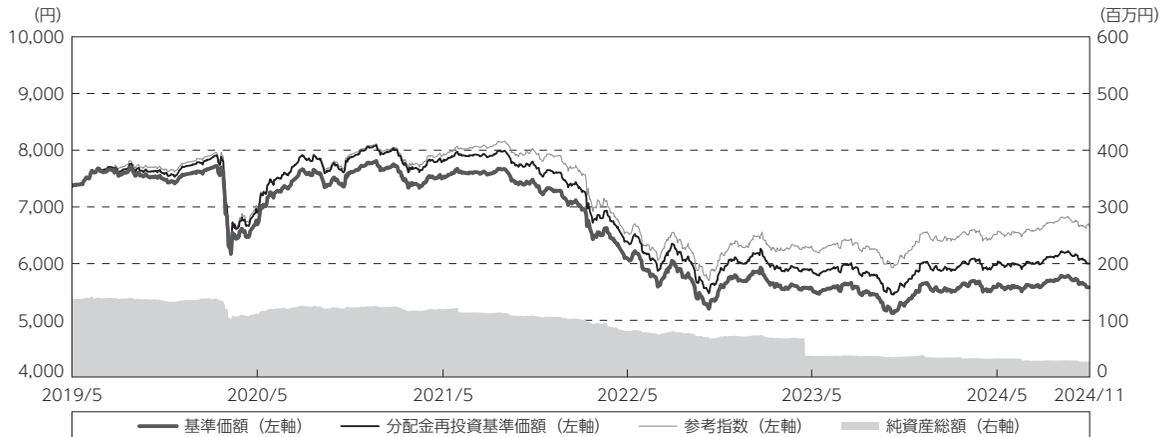
(注) 上記の費用は、「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## 最近5年間の基準価額等の推移 (2019年5月15日～2024年11月14日)



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。  
 (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。  
 (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、2019年5月15日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

	2019年5月15日 決算日	2020年5月15日 決算日	2021年5月17日 決算日	2022年5月16日 決算日	2023年5月15日 決算日	2024年5月15日 決算日	2024年11月14日 償還日
基準価額 (円)	7,365	6,689	7,521	6,093	5,568	5,586	5,580.19
期間分配金合計(税込み) (円)	—	225	60	60	60	60	25
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	△ 6.4	13.3	△ 18.3	△ 7.6	1.4	0.3
参考指数騰落率 (%)	—	△ 5.4	13.7	△ 17.3	△ 3.7	3.3	2.1
純資産総額 (百万円)	136	111	119	81	37	32	27

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。  
 (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。  
 (注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。ただし、償還日の騰落率は償還日の直前の作成応当日との比較です。  
 (注) 参考指数は、JPモルガンEMBI グローバル・ディバースィファイド指数(円ヘッジ)です。基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しております。

## 投資環境

---

- ・米ドル建て新興国ソブリン債券市場は、当作成期初から2024年9月前半にかけては、景気減速を示唆する一部の経済指標を受けて米連邦準備制度理事会 (FRB) の利下げ観測が強まったことなどからベースとなる米国国債利回りが低下したため、上昇 (利回りは低下) しました。9月後半から償還日にかけては、中国で大規模な景気刺激策が発表されたことなどから米ドル建て新興国ソブリン債券市場のスプレッド (米国国債利回りに対する上乗せ金利) は縮小しました。しかしながら、FRBが追加利下げに慎重な姿勢を示したことや、米大統領選挙で関税強化を主張していたトランプ前大統領が当選しインフレへの懸念が強まったことなどから米国国債利回りがスプレッドの縮小幅よりも大きく上昇したことで、米ドル建て新興国ソブリン債券市場は下落 (利回りは上昇) しました。作成期を通じてみれば、米ドル建て新興国ソブリン債券市場は上昇 (利回りは低下) しました。

## 当該投資信託のポートフォリオ

---

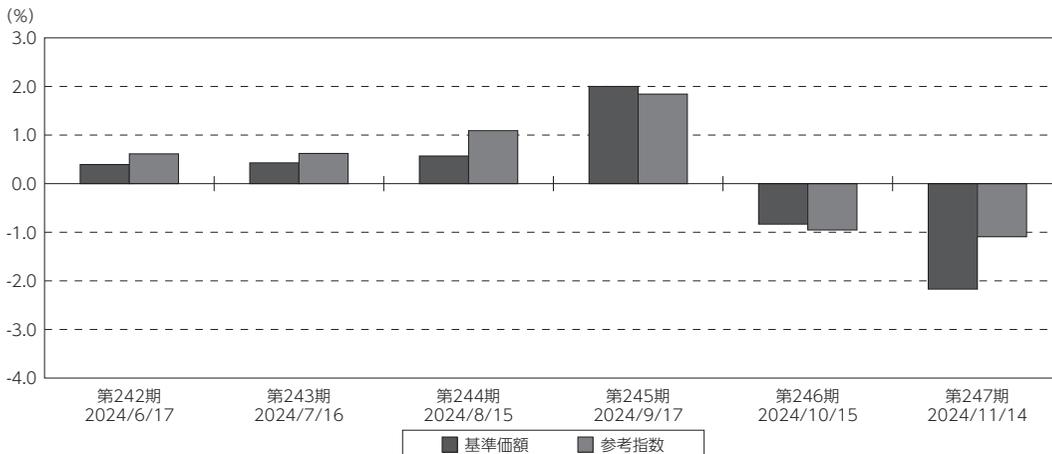
当ファンドが主要投資対象とするピクテ・エマージング・ソブリン債券ファンド・マザーファンド受益証券への投資比率を高位に維持してまいりました。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図りました。

なお、償還日現在において、有価証券の組入れはございません。

## 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドでは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドと参考指数の騰落率の対比です。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。

(注) 参考指数は、JPモルガンEMBIグローバル・ディバースファイド指数（円ヘッジ）です。

## 分配金

当作成期中の1万口当たり分配金（税込み）は以下のとおりといたしました。  
なお、留保益については、元本部分と同一の運用を行いました。

### ◆分配金および分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり、税込み)

項目	第242期	第243期	第244期	第245期	第246期
	2024年5月16日～ 2024年6月17日	2024年6月18日～ 2024年7月16日	2024年7月17日～ 2024年8月15日	2024年8月16日～ 2024年9月17日	2024年9月18日～ 2024年10月15日
当期分配金 (対基準価額比率)	5 0.089%	5 0.089%	5 0.088%	5 0.087%	5 0.088%
当期の収益	5	5	5	5	5
当期の収益以外	-	-	-	-	-
翌期繰越分配対象額	1,940	1,953	1,968	1,992	2,003

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は小数点以下を切捨てて表示しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

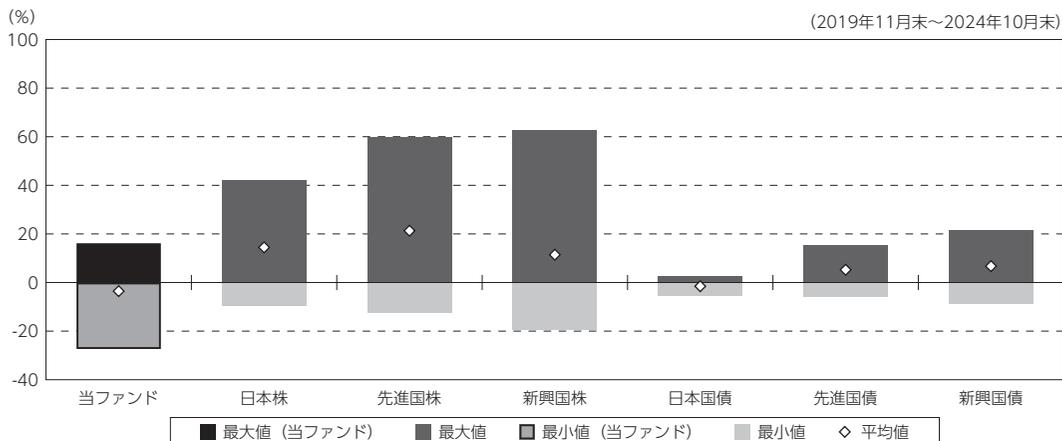
# お知らせ

該当事項はございません。

## 当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2004年3月16日（当初設定日）から2024年11月14日まで（当初、無期限）です。	
運用方針	主として米ドル建てのソブリン債券および準ソブリン債券に投資し、利子等収益の確保と売買益の獲得を目指します。	
主要投資対象	当ファンド	ピクテ・エマージング・ソブリン債券ファンド・マザーファンド受益証券
	マザーファンド	新興国の米ドル建てソブリン債券および準ソブリン債券
運用方法	①マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として新興国の米ドル建てソブリン債券および準ソブリン債券に投資し、利子等収益の確保と売買益の獲得を目指します。 ②実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図ることを目指します。	
主な投資制限	当ファンド	①株式への投資は、転換社債を転換ならびに新株予約権（転換社債型新株予約権付社債の新株予約権に限ります。）を行使したものに限り、株式への実質投資割合は信託財産の純資産総額の30%以内とします。 ②外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	①株式への投資は、転換社債を転換ならびに新株予約権（転換社債型新株予約権付社債の新株予約権に限ります。）を行使したものに限り、株式への投資割合は信託財産の純資産総額の30%以内とします。 ②外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ②収益分配金額は、経費控除後の利子等収益を中心に、基準価額の水準および市況動向等を勘案して委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。 ③留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	

## 代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位: %)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	16.2	42.1	59.8	62.7	2.9	15.3	21.5
最小値	△ 27.4	△ 9.5	△ 12.4	△ 19.4	△ 5.5	△ 6.1	△ 8.8
平均値	△ 3.5	14.5	21.3	11.4	△ 1.5	5.2	6.7

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2019年11月から2024年10月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

### ○各資産クラスの指標

日本株 東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株 MSCIコクサイ指数 (税引前配当込み、円換算)

新興国株 MSCIエマージング・マーケット指数 (税引前配当込み、円換算)

日本国債 NOMURA - BPI 国債

先進国債 FTSE世界国債指数 (除く日本、円換算)

新興国債 JPモルガンGBI - EMグローバル・ディバースファイド (円換算)

※詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジをしない投資を想定して、ドルベースの各指数を委託者が円換算しております。

# 当該投資信託のデータ

## 当該投資信託の組入資産の内容

(2024年11月14日現在)

2024年11月14日現在、有価証券等の組入れはございません。

## 純資産等

項 目	第242期末	第243期末	第244期末	第245期末	第246期末	第247期末(償還日)
	2024年6月17日	2024年7月16日	2024年8月15日	2024年9月17日	2024年10月15日	2024年11月14日
純 資 産 総 額	32,690,191円	29,254,283円	29,012,866円	29,214,190円	28,972,293円	27,007,257円
受 益 権 総 口 数	58,339,610口	52,031,398口	51,359,234口	50,745,178口	50,788,532口	48,398,442口
1万口当たり基準(償還)価額	5,603円	5,622円	5,649円	5,757円	5,704円	5,580円19銭

(注) 当作成期間(第242期～第247期)中における追加設定元本額は450,474円、同解約元本額は10,439,850円です。

## 指数に関して

### ○ 「代表的な資産クラスと騰落率の比較」に用いた指数について

#### ■ 東証株価指数 (TOPIX) (配当込み) :

東証株価指数 (TOPIX) (配当込み) は、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社 (以下「JPX」といいます。) に帰属します。JPXは、同指数の指数値およびそこに含まれるデータの正確性、完全性を保証するものではありません。JPXは同指数の算出もしくは公表方法の変更、同指数の算出もしくは公表の停止または同指数の商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。

#### ■ MSCI コクサイ指数 (税引前配当込み) :

MSCI コクサイ指数は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。また、同指数に対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

#### ■ MSCI エマージング・マーケット指数 (税引前配当込み) :

MSCI エマージング・マーケット指数は、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。また、同指数に対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

#### ■ NOMURA – BPI 国債 :

NOMURA – BPI 国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が公表する国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表す投資収益指数で、一定の組入れ基準に基づいて構成された国債ポートフォリオのパフォーマンスをもとに算出されます。同指数の知的財産権とその他一切の権利は野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属しています。また同社は同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、当ファンドの運用成果に関して一切責任を負いません。

#### ■ FTSE 世界国債指数 (除く日本) :

FTSE 世界国債指数 (除く日本) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券指数です。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

#### ■ JP モルガン GBI – EM グローバル・ディバーシファイド :

JP モルガン GBI – EM グローバル・ディバーシファイドは、J.P.Morgan Securities LLCが算出し公表している指数で、現地通貨建てのエマージング債市場の代表的な指数です。現地通貨建てのエマージング債のうち、投資規制の有無や発行規模等を考慮して選ばれた銘柄により構成されています。同指数の著作権はJ.P.Morgan Securities LLCに帰属します。